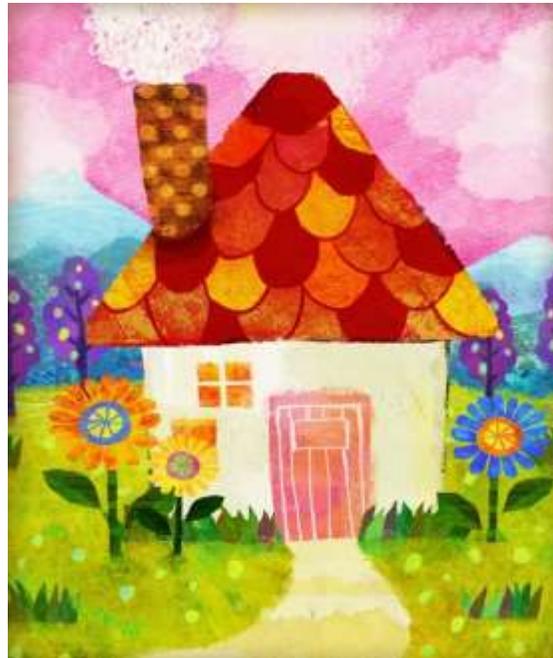


# ロッツの事業は 「家」 がついてる！

nonprofit organization lots

Lots → a lot of 少しが あつまって たくさんの という意味があります！

あったかい



いつでも  
帰ってこれる



安心して  
リラックス  
できる

大切な関係  
ができる

# ロッツが子育て支援で大切にしていること !



- ・ こどもの発達に合わせ社会に出るための見通しを持つ支援
- ・ 心のバリアフリーを目指して地域の子どもとの交流（地域で子どもが育つ）
- ・ 保護者が困ったことをいつでも相談でき、保護者からHELPがだせるようになる
- ・ 自分の気持ちを他者に表現できることで感情の調整ができるようになる
- ・ 体験することを大切にする。失敗から成功体験を積むことで自己効力感を育む
- ・ 自分のことは自分でする意欲を育てる
- ・ 経験を通じて色々な価値観を知る

# 子どもの支援で大切なこと

## 1. 子どもが安心して通える

信頼関係 子どもを共感する  
子どもと 支援者は対等な関係 (意思決定支援)

## 2. 困った子ではなく、困っている子

子どもの取り巻く環境をみて  
危険な場所や行為につながっていないか  
定型発達の道筋を知っておく  
心の発達を知っておく  
アセスメントの標準化されているツールを使う  
→いつも誰に代わっても同じ支援が大切



## 2024年度のNPO法人ロッツの組織図

### すくすくネットワーク

支援者のための学習会  
こどもの支援にかかる支援者交流会



### ネウボラ 児童発達支援センター

児童発達支援・保育所等訪問支援・計画相談  
毎日通所（1歳児～5歳児）  
個別療育（1歳児～5歳児）  
母子分離（2歳～） 親子教室  
併行通所・リトミック（3歳～5歳児）

営業時間 9:00～17:00  
送迎なし



子ども時代のつながる支援

### いわでみんなの家

放課後等デイサービス  
小中高生対象  
グループ活動  
地域交流



営業時間  
（平日） 13:00～18:00  
（土曜日・  
学校休日時） 9:00～17:30  
送迎あり

### みんなの家

こどもの居場所作り事業  
紀の川市受託事業  
学習支援  
こどもの居場所作り



### サテライト・こどもの家

児童発達支援・放課後等デイサービス  
個別療育（0歳～18歳）  
公認心理師・言語聴覚士・作業療法士



ロッツで行っている事業について  
利用は自由契約であり  
保護者が選べます☆



### 児童発達支援

0歳児～5歳児まで  
健康・生活  
運動・感覚  
認知・行動  
言語・コミュニケーション  
人間関係・社会性  
保護者支援

### 放課後等デイサービス 小1～高3まで

健康・生活  
運動・感覚  
認知・行動  
言語・コミュニケーション  
人間関係・社会性  
保護者支援  
地域交流  
インクルージョン  
保護者支援

### 保育所等訪問支援

0歳～18歳まで  
所属機関の保育所・  
学校・放課後等デイ  
児童発達支援等に訪  
問して観察・助言・  
間接支援・直接支援  
ができる

### 計画相談

18歳まで専門  
左記の支援の必要性  
を保護者と相談しな  
がら福祉サービスの計  
画を作成して。受給  
者証の取得と継続的  
な保護者の相談を実  
施していく。

# 2016年～子どもの支援で取り組んでいること

★障害受容の難しい親子に対しての支援 周囲の気づきから支援がスタート！

→ 診断よりもまず相談と支援をスタートさせる

(CPP・ST・OTの専門職の介入)

★発達障害の子どもの相談支援の充実・保護者支援の充実

→ 相談支援事業所の拡大

★0歳児の子育て困難者に対しての専門的な支援

→ 相談先の充実 地域の連携（子育て支援センター含む）

★地域の社会資源との連携・支援者の学習会の実施

→ ネットワークの構築 学校・保育所・関係機関等

★地域移行のタイミングと連携 →療育から地域の保育所へ





ロツツが目指しているものは

## 住んでる地域でその人らしく暮らす

～支える側、支えられる側という関係ではなく、「人與人」「人と社会」とつながり、その人らしく暮らしていく社会。

一人ひとりの職員がもつ力が大きな力となってこの7月に22周年目を迎えます(☒☉>∪<☉)。

# 実施しているアセスメント



| 公認心理師 (CPP)                                       | 言語聴覚士 (ST)   | 作業療法士 (OT)   |
|---|--|--|
| 新版K式 2020<br>WISC V<br>・ 全般的な発達の評価<br>・ 子どもの理解の仕方 | ・ LCスケール ・ LCSA<br>・ CARD ・ STRAW-R<br>・ 構音検査<br>・ ひらがな聴写テスト<br>音の出し方<br>食事時の口腔内の動き<br>言葉のやりとり | 感覚プロファイル<br>WAVES<br>運動の評価<br>・ 道具の使い方<br>・ 姿勢の保持の方法<br>・ 身体の使い方 |

JASPERを引用して＜ライセンスは未収得＞

⇒遊びから見たコミュニケーションの評価と介入

共同注意 ・ 感情調整 ・ 人との関りを評価介入

ASDの子どもたちにとって必要なコミュニケーションの評価

人との関係性や共同注意スキルが上がることでコミュニケーションが向上

ことばの獲得などにつながる。

# 支援に必要な5つの領域



# いわでみんなの家の5つの領域と支援内容

| 領域              | 目的  | 支援内容   |
|-----------------|---|--|
| 健康・生活           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康状態の維持</li> <li>・生活リズムや生活習慣の形成</li> <li>・基本的な生活スキルの獲得</li> </ul>                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事・排泄など日常生活動作などの獲得</li> <li>・生活の見通しなど場所や視覚で構造化</li> <li>・おやつや給食、農作業などの食育・個別支援</li> </ul>   |
| 運動・感覚           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・姿勢と運動・動作の向上</li> <li>・姿勢と運動・動作の補助的手段の活用</li> <li>・保有する感覚の総合的な活用</li> </ul>                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・リトミック、トランポリン、公園遊び、制作、畑作業などの運動や感覚統合</li> <li>・活動部屋作りなどの環境整備・個別支援</li> </ul>   |
| 認知・行動           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知の発達と行動の取得</li> <li>・空間・時間、数などの概念形成の取得</li> <li>・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の取得</li> </ul>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚支援等と通じて情報のまとめ方</li> <li>・専門職（OT・ST・心理師）による視知覚の評価</li> <li>・個別支援・客観的な自己を捉えるサポート</li> <li>・ジャンベ・音楽療法・硬筆などの活動</li> </ul>                    |
| 言語<br>コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> <li>・言語の形成と活用</li> <li>・言語の受容及び表出</li> <li>・コミュニケーションの基礎的能力の向上</li> <li>・コミュニケーションの手段の選択と活用</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語・音楽療法・SST・中高生グループ等の活動</li> <li>・個別支援。タブレットなどの代替</li> <li>・読み書き支援や視覚支援等から語彙力向上</li> </ul>   |
| 人間関係<br>社会性     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者との関りの形成</li> <li>・自己の理解と行動の調整</li> <li>・仲間づくりと集団への参加</li> </ul>                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントなどでの役割・SST・音楽療法・英語</li> <li>・高学年児のリーダーなどの役割</li> <li>・コミック会話等での振り返り・個別支援</li> <li>・自由遊びやルールのある遊びでの明示化することで環境を整え他者とのやり取り方法など</li> </ul> |

## 相談支援



施設内相談や電話相談SNS  
などのツールを  
使った相談を実施

## 保護者学習会

子どもの発達を  
支える環境づくりや  
保護者のストレス  
コーピングなどの  
学習会の実施

## 家族支援



## 家庭訪問

家庭での困りごとを  
直接自宅に訪問して  
アドバイスなどの  
サポートの実施

## 家族交流支援

ヨガ教室や  
ウォークラリーなど  
兄弟児の参加できる  
イベントなどを企画実施

# 移行支援について

## いわでみんなの家では

公認心理師・言語聴覚士・作業療法士による発達相談を実施しながら、移行先の学校等への引継ぎ、及び関連機関の皆様や保護者と一緒に共有しています。

那賀圏域の自立支援協議会の子ども部会に参加しながら、地域の子どもたちの課題を共有しております。



# 地域支援・地域連携について

## いわでみんなの家では

幼児期等の支援者向けの学習会や事例検討会などの  
すくすくネットワークの開催。

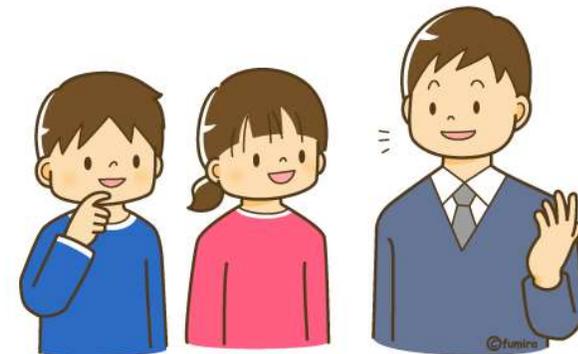
保育所等訪問支援と重ねて、発達評価などをもとに関係花冠の  
小学校や保育所に合理的配慮の整え方などのサポートを実施。

積極的に中学校の職場体験などの受け入れを実施して未来の支  
援者の育成の実施。

那賀圏域の子ども部会に参加をして相談などから地域の課題に  
ついて共有の実施。



# 職員の研修や委員会活動について



## いわでみんなの家では

防災委員会・感染症対策委員会・身体拘束適正化委員会  
虐待防止委員会などの4つの委員会を法人で運営。

毎月の研修では人権や障害の理解などのテーマを決めて60分の研修を行っています。

専門職（言語聴覚士・作業療法士・公認心理師）による各領域からの学習会なども実施しながらスキルや知識を支えています。

# いわでみんなの家 年間行事予定

|     |   |
|-----|---|
| 4月  | お花見（緑化センター） 母の日制作<br>新1年生歓迎会 親子でヨガ教室20日             |
| 5月  | 父の日制作 さつま芋苗植え<br>避難訓練 火事                            |
| 6月  | 保護者の学習会 「子どもの発達」グループワーク                             |
| 7月  | 数珠づくり体験 音楽参加型コンサート                                  |
| 8月  | 水遊び 夏祭りごっこ キッズヨガ 皆楽園訪問<br>8月10日～15日 お盆夏休み           |
| 9月  | さつま芋収穫  |
| 10月 | さつま芋で焼き芋大会<br>ハロウィン                                 |
| 11月 | 避難訓練 地震<br>ロッツ全体ウォークラリー大会 16日                       |
| 12月 | 12月28日～1月3日 お正月休み<br>クリスマス会 コンサート（保護者参加可）           |
| 1月  | 初詣で（長田観音） お正月遊び（凧・こま作り）                             |
| 2月  | 豆まき<br>親子でドラムサークル                                   |
| 3月  | 小中学生 お別れ会 8日 小中卒業生お別れ遠足<br>避難所まで歩く（上岩出小学校） 保護者懇談22日 |

お誕生日会  
みんなの家カフェ  
避難訓練  
個別懇談

